

平成22年2月 日

中津川市長 様

排出者が支店・営業所  
の場合は、本店名を記  
載・押印。

申請者 住 所 中津川市 番地  
会 社 名 会社  
代 表 者 × 印  
電 話 番 号 0573 - -

### 一般廃棄物処理承認申請書

事業活動に伴って生じた一般廃棄物の処理について承認を受けたいので、中津川市廃棄物の処理及び清掃に関する条例第5条第1項の規程により申請します。

排出元の名称、所  
在地を記載。

事業所	名 称	会社
	所 在 地	中津川市 番地
事業活動の種類		事業種を記載【木工品製造業、金融業など】
資本金等		千円
従業員数		人
一般 廃棄物	主たる排出源	ごみの主たる排出源を記載【例：事務所、作業所など】
	排出物の種類	別表【搬入できるごみの種類】を参 考に、ごみ種ごと詳細に記載。
	1日平均排出量	1日当たり排出量を記載。
申請する処理方法		焼却処理
搬入の方法		1. 委託業者搬入 (委託業者名： ) 2. 自己搬入 業者委託の場合は委託先業者名を、自己 (搬入車両台数) 搬入の場合は車両台数と搬入車両ナン (搬入車両ナンバー) パーを、併用する場合は両方を記載。

- 注意事項
- ・ 排出物の種類欄は、詳細に記入のこと。
  - ・ 搬入車両の自動車車検証の写しを添付のこと。

平成22年2月 日

中津川市長 様

排出者が支店・営業所  
の場合は、本店名を記  
載・押印。

申請者 住 所 中津川市 番地  
会 社 名 会社  
代 表 者 × 印  
電 話 番 号 0573 - -

### 産業廃棄物処理承認申請書

産業廃棄物の処理について承認を受けたいので、中津川市廃棄物の処理及び清掃に関する条例第7条第1項の規程により申請します。

排出元の名称、所  
在地を記載。

事業所	名 称	会社
	所 在 地	中津川市 番地
事業活動の種類		事業種を記載【木工品製造業、金融業など】
資本金等		千円
従業員数		人
産業 廃棄物	主たる排出源	ごみの主たる排出源を記載【例：事務所、作業所など】
	排出物の種類	別表【搬入できるごみの種類】を参 考に、ごみ種ごと詳細に記載。
	1日平均排出量	1日当たり排出量を記載。
申請する処理方法		焼却処理
搬入の方法		1. 委託業者搬入 (委託業者名： ) 2. 自己搬入 業者委託の場合は委託先業者名を、自己 (搬入車両台数) 搬入の場合は車両台数と搬入車両ナン (搬入車両ナンバー) パーを、併用する場合は両方を記載。 )

- 注意事項
- ・ 排出物の種類欄は、詳細に記入のこと。
  - ・ 搬入車両の自動車車検証の写しを添付のこと。

## 平成 20 年度一般廃棄物・産業廃棄物の減量・資源化計画書

排出元事業所の住所、名称等を記載。	→	住 所 _____ 事業所名 _____ 電話番号 _____ 担当者名 ( ) _____
-------------------	---	---

平成 20 年度に排出・処理するごみの量及び減量計画を提出します。

(単位: kg)

種 類 (a)	総排出量 (b)	処 理 量		処 理 方 法 (c)				
		減量目標量	減量目標量	環境センター		資源化	その他	計
				直接搬入	業者委託			
別表【搬入できるごみの種類】を参考に、ごみ種ごと詳細に記載。	左欄ごみ種ごとの総排出量を記載。	処 理 量	ごみの処理先にごみ量を記載。					
		減量目標量	【処理量欄】					
		処 理 量	環境センター	環境センターにて処理するごみの量を、直接搬入が業者委託またはその両方に記載。				
		減量目標量	資源化	資源化を図りリサイクルするごみの量を記載。				
		処 理 量	その他	環境センター以外での処理をするごみの量を記載。				
		減量目標量	【減量目標欄】					
		処 理 量	環境センター搬入欄について、処理量のうち、排出抑制によるごみの減量化を図っていただく為、減量目標数値を重量で記載。排出量の5%を目標として下さい。					
		減量目標量						
		処 理 量						
		減量目標量						
		合 計 (d)		処 理 量				
				減量目標量				

市記入欄 (e)							
-------------	--	--	--	--	--	--	--

中津川市環境センターへの搬入回数(月当り)と平均搬入量(kg/1回当り)

月間搬入回数(運搬回数)	回/月
1回当りのごみ搬入量	月の搬入回数と1回のごみ搬入量を記載 / kg